

◆第二次世界大戦期占領下のギリシアの国内事情

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

米国国立公文書館所蔵国務省文書デジタル・アーカイブ

ギリシア：第二次世界大戦占領下と内戦

World War II, Occupation, and the Civil War in Greece:
Records of the U.S. Department of Classified Files, 1940-1949

(Source: U.S. National Archives / Content: 85,413 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

第二次世界大戦中の枢軸国によるギリシアの占領は、ブルガリアとともにドイツとイタリアのギリシア侵攻が行われた後の1941年4月に始まり、占領は1944年10月にドイツが撤退するまで続きました。この占領はギリシア市民に大変な苦難をもたらしました。アテネだけでも30万人以上の市民が飢餓で亡くなり、少数民族、特にユダヤ人は強制収容所へ強制送還され、ドイツやブルガリアの占領地域においては民族浄化により、何世代にもわたるギリシア市民を根絶しようとしてきました。ドイツによる容赦ない経済的開拓により、原材料や食料品は徴収され、協同組合政府は占領の費用負担を余儀なくされてインフレを引き起こし、ギリシア経済は破綻し、食糧状況は絶望的となりました。1944年10月の解放時には、ギリシア国内は危機的状況に陥り、すぐに内戦が勃発しました。ギリシア内戦は、1946年から1949年にかけて政府軍と共産党民主軍で戦われました。これは、1943年にドイツとイタリアの占領によって生み出された権力の空白を標的とした、左派と右派の間に極度に二極化した闘争の結果でした。

本資料は米国国立公文書館が所蔵する国務省文書のうち、1940年から1949年までのギリシアの国内事情に関する機密文書を収録したもので、米国国務省からの各種指令や同地域に身を置く米国外交員・領事館員による報告書や公文、覚書、国務省と諸外国政府との通信記録などを網羅しており、この激動の時代のギリシアの姿を克明に記した一級の一次資料群です。

- ◆プラットフォーム: Archives Unbound
- ◆IPアドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDFダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoftアカウントとのログイン



※本コレクションは Scholarly Resources 刊行のマイクロフィルム版 Records of the Department of State Relating to Internal Affairs, Greece, 1940-1944 および Records of the Department of State Relating to Internal Affairs, Greece, 1945-1949 をデジタル化したものです

第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

